

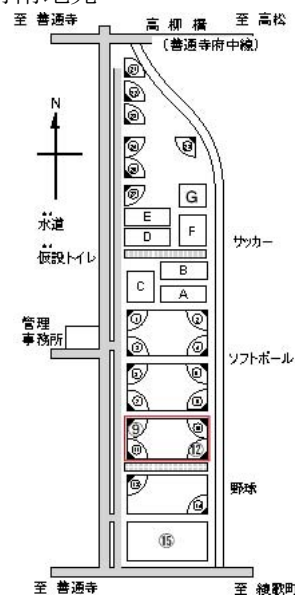
2010年 第1回四国オープン紙飛行機競技会 要綱

開催日時 2010年4月25日(日) 小雨決行(雨天の場合5月9日に順延)
 開催前日 21時時点において明らかに悪天候が予想される時は、香川紙飛行機を飛ばす会 HP にて順延、又は、中止の発表をします
 天候が微妙な場合は当日朝6時に決定します。HP 又は電話でご確認ください
 香川紙飛行機を飛ばす会 URL

<http://shima-sima.cocolog-nifty.com/kppc/>

電話 090-3784-9143 (嶋田)

会場 土器川公園 (野球場 9~12) 香川県丸亀市西町南地先



- 競技内容
- 1 ゴムカタパルト
 - 2 ハンドランチ
 - 3 カラス号
 - 4 ALL ホワイトウイングス
 - 5 スカイカブ

クラス分け Aクラス(全年齢)
 Bクラス(小学生以下)

参加費 Aクラス 500円 (何種目でも OK)
 Bクラス 200円

タイムスケジュール 8:30~13:00 受付
 9:30~9:50 開会式
 10:00~14:00 競技
 14:30~15:30 表章式・閉会式

尚、天候・事務の都合等により少々変更する時があります。ご了承ください

主催 香川紙飛行機を飛ばす会

共催 愛媛県紙飛行機協会

機体規格 ●全種目共通

- 1 重心位置調整の為鉛等金属製のバラスとの使用を認める。ただし、安全のため、露出させてはならない。
- 2 安全のため、機首にスポンジ(4×20mm以上)をU字型に取り付けること

- 3 安全のため主翼前縁は鋭利（ナイフエッジ）にしてはならない
- 4 接着剤は紙の接着のために使用するものとし、強度を高める為に使用してはならない。ただし、翼の折れ線固定の為に使用は認める。
- 5 瞬間接着剤・エポキシ接着剤の使用は禁止する。ただし、当日修理の為に瞬間接着剤の使用は認める。また、カラス号の主翼及び尾翼の折れ線固定のための使用は認める。
- 6 塗装はニトロセルローズ系、アルキド系及びアクリル系ラッカーを使用すること。ウレタン系・エポキシ系等の補強効果のある塗装は禁止する。また、極端な厚塗り、ドブ漬け等の方法により過度に含浸させ紙を補強することは禁止する
- 7 機体には必ず自分の名前を記入すること
- 自由機種（ゴムカタパルト・ハンドランチ）
 - 1 全て紙製であること（Bクラスは木製胴体を認める）
 - 2 全長または全幅が 165mm より大きいこと
- カラス号
 - ダウンロードまたは配布版を使用する
- ALL ホワイトウイングス・スカイカブ
 - 無改造であること

- 競技規則
- 1、競技方法は自由計測方式とする
 - 2、競技者本人が発射する
 - 3、競技者は計測者に合図してから発射する
 - 4、計測者は必ず記録を記入する
 - 5、支持棒は、長さ 150mm 以内とする（材質、形状は問わない）
 - 6、カタパルト用ゴムは AG ゴム #20、FAI タン 2（タン SS）等太さ 2mm 以下のゴムを使用する
 - 7、ゴムの長さは 50cm 以下とする
 - 8、計測は 5 回行い、その合計タイムを競う
 - 9、入賞者に同点があった場合、同時発進によるフライオフを行う。ただし、フライオフでは 60 秒 Max 及び再飛行ルールは適用しない。

- 計測方法
- 1、機体発進から着地までの時間を計測する
 - 2、機体が木や建物など障害物に当たった場合、その時点で計測を打ち切る
 - 3、全ての計測者が機体を確認できなくなった時点で計測を打ち切る
 - 4、相互計測とする。
 - 5、タイムは 1/10 まで計測し、以下切捨てとする
 - 6、60 秒以上飛行したものは、Max 記録とし、一律 60 秒として集計する。60 秒以下の記録で視界から没した場合でも、計測者の判断で Max 認定することを認める
 - 7、3 秒未満のフライトは、各フライトにつき 1 回に限り再飛行を認める

運営円滑化のため、参加者の氏名・年齢・連絡先・参加種目を明記の上、メール・FAX・電話にて事前登録をお願いいたします

メールアドレス shimada-s@nifty.com

TEL 090-3784-9143

FAX 087-831-2273